



泉丘SSHだより



第5号 H28.9.21
編集：SSH推進室
発行責任者：宮崎 栄治

石川県立金沢泉丘高等学校



白山野外実習

対象：理数科1年生

7月28日(木)～29日(金)にかけて白山野外実習を実施しました。今年は生徒40名、引率9名、金沢大学のTA(ティーチングアシスタント)5名の54名が7班に分かれて登山を行い、各ポイントで沸点測定や地質・植生調査等の実習を行いました。

1日目は砂防新道を通り、南竜山荘まで歩き、2日目は、エコーラインを経由して山頂を目指しました。お天気にも恵まれ、山頂からは素晴らしい景色を眺めることができました。



● 御前峰(2702m)
沸点調査⑥※代表の2班、5班の平均値
91.0℃

自然観察会

星の観察



● 室堂(2450m)
沸点調査⑤
91.3℃

● 黒ボコ岩
岩石の観察

● 南竜山荘(標高2080m)
沸点調査④ 93.3℃
動植物の観察

● 南竜分岐
高山植物調査

● 甚之助避難小屋
沸点調査③ 94.3℃

沸点調査② 95.4℃



● 中飯場
柱状節理の観察



● 別当出合(標高1260m)

※沸点①～⑤は4班のデータ

樹木観察

沸点調査① 96.7℃



オコジョがいました
生徒が撮影成功!



社会と関わる土曜学習

災害図上訓練 DIG を用いた地域防災プロジェクト

地域の自然環境と防災 ～安心・安全な社会づくり～

対象：普通科・理数科の1・2年生希望者

この事業は、地域の皆さんと共に学習活動を行うことで地域を知り、自分達に何ができるのか等を考察することを目的とするものです。普通科・理数科の希望者20名が上記テーマのもと夏休みを利用して2段階に分けて活動を行いました。今回は前半の活動を紹介します。

7/25(月)金沢大学平松良浩教授の特別講義

最初の活動は、知識の確認です。金沢大学理工研究域 自然システム学系の平松良浩先生による特別講義を受講しました。地震や活断層についての講義で、断層活動によりどのような地形が現れるのか等について学びました。



7/26(火)学校周辺の森本・富樫断層帯(徒歩)

2日目は実際にフィールドに出て調査を行いました。4班に分かれて学校周辺を歩きながら地面の傾斜角を測定し、その結果から森本・富樫断層帯の断層面を推測しました。最後に1つの地図にまとめ、図から読み取れる事柄について議論しました。



高校生による青少年のための科学の祭典

対象：化学部

8月5日(金)に玉川こども図書館で上記のイベントが開催されました。本校からは化学部が参加し、小・中学生を対象とした体験型の実験教室を実施しました。

今年は「銀鏡反応」をテーマにしたブースを開設し、スライドガラスを鏡にする実験を行いました。



金沢大学 理学の広場

対象：普通科・理数科の1・2年生希望者

8月8日(月)に金沢大学角間キャンパスで理学の広場が開催されました。本校からは19名が参加し、下記の講座のうち、それぞれが興味のある授業を受講しました。

科目	テーマ	科目	テーマ
数学	平面、球面そして双曲平面	物理	特殊な顕微鏡で観るナノワールド
生物	変異体の解析からタンパク質の機能を探る	化学	金属イオンの色の起源を探る
情報・計算科学	シミュレーション流体力学	地学	地球最後のフロンティアは海の下！ 海洋プレート物質学最前線～とる・みる・はかる～

